記入例（退職後、普通徴収にする場合）〈特別徴収義務者指定番号欄には、特別徴収税額の決定通知書（特別徴収義務者用）を参照の上、指定番号を記入してください。〉

浜松□□が、令和8年9月30日付けにて退職して、10月分まで徴収した。
11月分以降は、普通徴収（市役所からの納付書により納付）扱いとなる。

①

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎用紙が足りない場合は、コピーまたは浜松市ホームページからダウンロードしてご活用ください。

年度	1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

（あて先）
浜松市長
市区町村コード
浜松市　221309
令和 8 年 10 月 1 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒XXX-XXXX 浜松市〇〇区△町‥
	フリガナ	マルマルサンギョウ
	氏名又は名称	〇〇産業株式会社
	個人番号又は法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	0000000000	
宛名番号	◎◎	
担当者連絡先	所属	経理係
	フリガナ	シズオカサンカクサンカク
	氏名	静岡△△
	電話	(XXX)XXX-XXXX　内線（ XXXX ）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)−(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ハママツ　シカクシカク							
氏名	浜松　□□							
生年月日	平成〇〇 年 〇 月 〇 日							
個人番号	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇							
受給者番号	◎◎◎◎◎							
1月1日現在の住所	浜松市〇〇区□町‥		121,000 円	6 月から 10 月まで	11 月から 5 月まで	令和8 年 9 月 30 日	1 右から番号を記入 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他（事由・理由）	3 右から番号を記入 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）
異動後の住所	浜松市〇〇区□町‥			51,000 円	70,000 円			

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	（新規）	法人番号	
	所在地	〒	担当者連絡先	所属
	フリガナ			フリガナ
	氏名又は名称			氏名
				電話　内線（　）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿＿円を
□月分（翌月10日納入期限分）から
徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	□ 右から番号を記入 1. 必要　2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由		徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
□ 右から番号を記入	1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		
	2. 異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月　日	円

左記の一括徴収した税額は、
□月分（翌月10日納入期限分）で
納入します。

3. 普通徴収の場合

理由		
1 右から番号を記入	1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	
	2. 令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため	
	3. 死亡による退職であるため	

※市記入欄	
※処理年月日	年　月　日
※担当者印	

◎送付先　〒430-0948　浜松市中央区元目町120番地の1　市民税課　特別徴収グループ（電話　053-457-2142）